



写真は上の段から… ①中村大司教によって司教座聖堂の扉が開かれる ②被爆十字架の開示 ③約700人が集まつたミサ



希望の巡礼者—2025聖年

バチカン「聖なる扉」開く、浦上教会で開幕ミサ

2024年12月24日(火)、バチカンの聖ペトロ大聖堂で降誕祭の夜半のミサが行われた。はじめに、教皇フランシスコは同大聖堂の「聖なる扉」を開かれ、これにより「希望の巡礼者」を開幕した。聖年は2026年1月6日(火)、主の公現の祭日、同大聖堂の「聖なる扉」が閉じられるまで続く。(バチカン・ニュース)

バチカンの「聖なる扉」の開放後、2024年12月29日(日)には世界各地の教区で開幕ミサが実施された。長崎教区では、同日14時から浦上教会(長崎教区司教座聖堂)で行われた。

集い、巡礼行列、扉の開放

昨年12月29日(日)14時。参加

者ははじめて浦上教会信徒会館に集い、中村倫明大司教の招きの言葉によつて聖歌を歌いながら聖堂に向けて巡礼行列をし(右下の写真)、聖堂正面の扉の前に集まつた。その後、大司教によつて司教座聖堂の扉が開かれ、司教・司祭団、修道者や信徒ら多くの人々が扉から入堂。入堂後は皆が見守る

長い禁教の苦難を耐え忍んだ先

2025年には、大浦天主堂での信徒発見の年から160年になります。ちょうど中間の80年前の1945年には、長崎に原爆が落とされました。長い迫害が終わつて

も、原爆によつて長崎の地は焼け野原となつてしましました。(旧)浦上天主堂も倒壊し、天主堂正面に掲げられていた十字架のキリスト像は、壁面に残りはしたものでした。その後、大司教によつて司教座聖堂の扉が開かれ、司教・司祭団、修道者や信徒ら多くの人々が

扉から入堂。入堂後は皆が見守る

中村大司教は次のように語つた。被爆十字架が開示された際に、中村大司教は次のように語つた。

「この十字架を祭壇横に顯示します。『裂かれたパン』が示しているのは、イエスの十字架であり、その十字架は御父への愛からくるイエスの従順のいけにえです」(教皇フランシスコ使徒書簡「わたしはせつに願つておる」)

どうぞ、皆さん、希望の言葉を語つていましょう。希望を持つて歩んでいましょう。すなわち神さまのことを語つていましましょう。福音を恐れることなく語つていましょう。(中略)

どうぞ、皆さん、希望の言葉を語つていましょう。希望を持つて歩んでいましょう。すなわち神さまのことを語つていましましょう。福音を恐れることなく語つていましょう。(中略)

今日は「希望の巡礼者」です。

今日は「希望の

長崎で初めて力障連全
国大会が開催されたの
は、一昨年(2023年)
の10月のことでした。こ
のとき私は、長崎教区に
はまだ障害者が交流・活
動できる場がほとんどな
いことを痛感しました。
そこで私自身をはじめ、
大会に参加した障害者をも
つ当事者が中心となつて
声を掛け合い、長崎でも
そのサポートを行うため
の団体を立ち上げようと
思いました。

よく知られている「大
浦天主堂」ですが、この企
画展を訪れた方々は初めて
で、たくさん喜びの感
想をいただきました。映



今年2025年は
「聖年」「信徒発見160年」「被爆80年」

長崎で初めて力障連全
国大会が開催されたの
は、一昨年(2023年)
の10月のことでした。こ
のとき私は、長崎教区に
はまだ障害者が交流・活
動できる場がほとんどな
いことを痛感しました。
そこで私自身をはじめ、
大会に参加した障害者をも
つ当事者が中心となつて
声を掛け合い、長崎でも
そのサポートを行うため
の団体を立ち上げようと
思いました。

いう機運が高まつたこと
から設立を決意し、教区
福祉委員会のご協力もい
たぎながら準備を進め
てまいりました。

設立にあたっては、次
のよう目的を掲げてい
ます。「本会はキリストの
愛に根ざし、障害をもつ
人ももたない人も、すべ
ての人が支え合い、とも
に歩むことができる教会
共同体づくりを目的とす
る。ひいてはそれが宣教

「力障連ながさき」の設立について

会長 藤本 善一
(浦上教会所属)

4月27日、城山教会で記念ミサ開催
カトリック障害者連絡協議会ながさき

図つていきたいと思いま
す。とはいえ長崎は離島も
多く小教区も広範囲で
あります。どうぞ皆様の
ご協力とお祈りをいただ
けます。どうぞ皆様の
ご協力とお祈りをいただ
けます。

2024年度 第2回臨時司教総会

昨年12月12日(木)、東

(エクアドル・キトで24

年9月8日から15日まで

開催)

に参加した山野内

倫昭司教(さいたま教区)

から、現地での体験が報

告された。

25年大阪・関西万博に
当たり、司教協議会とし
ては、25年4月13日に大
阪高松カテドラルで行わ
れる講演会と、9月3日
に万博会場のパチカン館
で開かれるシンボジウム
「テサウルム・ファイディ
ム(信仰の宝)」に協力する。
1人、菊地功枢機卿が参
加報告を行った。

今年のシノドス後には
教皇の使徒的勧告は発表
されず、シノドス最終文
書がそれに代わる。最終
文書が示したことを各国
の教会が実施し、報告す
ることが求められてお
り、日本では現在設置さ
れている「シノドス特別
チーム」が継続してその
ための検討を続ける。

第53回国際聖体大会

主な報告事項

▼シノドス(世界代表司
教會議)第16回通常総会
第2会期が2024年10
月2日から27日までバチ
カンで開かれた。日本か
ら参加した3人のうちの
1人、菊地功枢機卿が参
加報告を行った。

今年のシノドス後には
教皇の使徒的勧告は発表
されず、シノドス最終文
書がそれに代わる。最終
文書が示したことを各国
の教会が実施し、報告す
ることが求められてお
り、日本では現在設置さ
れている「シノドス特別
チーム」が継続してその
ための検討を続ける。

第53回国際聖体大会

主な審議事項

▼「創造の神祕」の祝
名に参加 教会は20
15年から、9月1日
をWorld Day of Prayer
for Creation(日本では
9月の第1日曜日を「被
造物を大切にする世界祈
願日」と定めて祝つて
いる)と定めて祝つて
いる。

9月の第1日曜日を「被
造物を大切にする世界祈
願日」と定めて祝つて
いる。

9月の第1日曜日を「被
造物を大切にする世界祈
願日」と定めて祝つ

神の御計らいによつて(ダニエル1・9)

今年2025年に司祭叙階の節目(金祝・50周年、銀祝・25周年)を迎える司祭は長崎教区に3人。大阪高松大司教区の前田万葉枢機卿と福岡教区のヨゼフ・アベイヤ司教も金祝にあたります。現在教区外におられ、記念の節目を迎える長崎にゆかりのある司教・司祭のためにもどうぞお祈りください。

金 祝

御陰の下で

ペトロ 松下光男 神父



「あなたは司祭になりませんか」大阪の小さな町工場で働いていた時、門真教会の司祭から声をかけられました。そのことを志しました。拙くもこうして司祭階50年を迎えることがきました。この50年を漢字一文

50年(今からでも)

ドミニコ 小瀬良明 神父



司祭生活50年すべてが順風満帆であったとは言い難いものがあります。四苦八苦、糺余曲折の連続であつたようです。

迫害時代の司祭は伴天連と呼ばれ、知行合一を通して信徒を天国へ導く者でした。また、永井博士は如日愛人というカリスマの教えを生きられました。教会は野戦病院にたとえられ、聖体が人々の心を満たすことが

字で表すなら、御<「陰」>に尽きます。召命を勧めてくれた司祭の御<「陰」>今は亡き恩師の御<「陰」>支え続けてくれた信徒や恩人、多くの方々の御<「陰」>。それらの御<「陰」>の大本であるいくつしみ深い天の御父の御はかかるの下で、今まで歩ませていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。

銀 祝

25周年にあたり

ミカエル 竹内英次 神父



略歴 1947年3月21日長崎市生まれ。黒崎教会出身。75年3月19日浦上教会で司祭叙階。同年飽の浦教会助任、78年大司教秘書。81年時津、83年桐、92年天神、98年滑石、2005年飽の浦、08年相浦、11年水主町の各教会で主任。17年から上神崎教会の主任司祭を務めている。

長崎を離れて早20年、放蕩息子はいつになつたら帰つてくるのだろうかと思ひの方も多いかと思いますが、福岡教区ではさまざまな教会を体験させていただき感謝しています。司祭にとって教会は、終の棲家ではなく仮小屋、テントであるかと思ひます。元々遊牧民であったイスラエルの民は、実りと水を求めてさまよう民でした。が、司祭も必要とされる教会に派遣されます。以前深堀純先生が、ミサの時に司祭が手を供え

略歴 1972年8月10日佐世保市生まれ。三浦町教会出身。2000年3月3日浦上教会で司祭叙階。同年3月青砂ヶ浦、01年出津の両教会で助任。02年長崎コレジオ、04年サバティカル。05年福岡教区荒尾・玉名、08年糸島(馬渡島1年間のみ)、15年二日市の各教会で主任。24年から本渡・崎津・大江教会主任を務めている。

奉 献 生 活 者 のためのミサ

2月1日(土)10時30分、中村倫明大司教の主司式のもと、奉獻生活者のためのミサが浦上教会で行われた。昨年は日本カトリック管区長協議会・日本女子修道会総長管区長会の主催により行われたが、今年からは各地で実施することとなり、長崎教区でも準備担当者が呼びかけて多くの人々が集い、共に祈った。

本紙2024年10月号でお伝えした「人事異動・任命」に関してお知らせ

「人事異動・任命」に関するお問い合わせ



教区青少年委員会が呼びかけ
年明けのスポーツ大会

教区青少年委員会は毎年、年明けの行事として青年のスポーツ大会を行なった。今年は1月12日(日)13時から大司教館の体育館で行われた。今回は40人近くが参加する予定だったが、当日突然の雪や体調不良などのためにスポーツには司祭6人、青年24人が参加した。

大会実行委員長のダニエル・金桐旭師(香焼教会)は、聖年のはじめのこの行

教区青年のための黙想会

テーマ「如己愛人—隣人を自分のように愛しなさい」(マルコ12:31)

2025年3月9日(日)
10時30分~16時(集合10時)
メイン会場は大司教館です。佐世保・平戸地区は大司教館に、上五島地区は青方教会、下五島地区は福江教会にお願いいたします。

講師 永井徳三郎氏(永井龍記念館館長)
対象 18~40歳くらい(高校生不可)
参加費 1,000円

祈祷書、ペール(女性)、筆記用具などお持ちください。昼食は各会場で準備があります。

締切 3月2日(日)
大司教館での参加者は当日受付も可。
申込先 各地区青年担当司祭または大崎教会(Fax 0956-47-6220)

教区青少年委員会が呼びかけ

年明けのスポーツ大会

教区青少年委員会は毎年、年明けの行事として青年のスポーツ大会を行なった。今年は1月12日(日)13時から大司教館の体育館で行われた。今回は40人近くが参加する予定だったが、当日突然の雪や体調不良などのためにスポーツには司祭6人、青年24人が参加した。

教区青少年委員会が呼びかけ
年明けのスポーツ大会

教区青少年委員会は毎年、年明けの行事として青年のスポーツ大会を行なった。今年は1月12日(日)13時から大司教館の体育館で行われた。今回は40人近くが参加する予定だったが、当日突然の雪や体調不良などのためにスポーツには司祭6人、青年24人が参加した。

教区青少年委員会が呼びかけ
年明けのスポーツ大会



1月13日(月・祝)、教区典礼委員会主催による第1回「大人の侍者会」がカトリックセントラルホールで開催された。

長崎地区をはじめ五島・平戸・佐世保の小教区から多くの信徒、司祭の参加があり、集まつた約200人が、講師の嘉松宏樹師(長崎教区)から、典礼、特にミサの中での侍者の心構え、所作の意味などを学んだ。参加者の中には、司祭侍者をする方はもちろん、こ

教区エキユメニズム・諸宗教委員会も関わる
長崎キリスト教一致礼拝

キリスト教一致祈祷週間(毎年1月18日~25日)にあたり、長崎キリスト教協議会とカトリック長崎大司教区は1月19日(日)、14時から中町教会で長崎キリスト教一致礼拝を行なった。教区エキユメニズム・諸宗教委員会も関わるこの礼拝には、司祭と牧師ら計12人と信徒ら約100人が参加した。テー

マは「あなたはこのこと

を信じますか」(ヨハネ

1月19日(日)下五島地区合同堅信式が、中村倫明大司教の司式により、福江教会で行われた。

堅信の秘跡を受けたのは、中学生11人と大人2人計13人(福江6、浦頭3、三井楽1、貝津1)で、約250人が集まつた。中村大司教はミサの説教のはじめに、音楽「オリーブの首飾り」を流し、手品を披露。カナの婚礼でイエスが水をぶどう酒に変えたように、ただの水を赤い水に変えた。受堅信者は協力してもらい、水と

1月19日(日)下五島地区内の教会でも、中村大司教の司式により堅信式が行われた。昨年12月15日諫早教会で6人(中学生4、大人2)、1月12日浦上教会で19人(浦上教会の中学生13、長崎カトリック神学院の中学生1、大人5)、1月26日水主町教会で中学生3人、2月2日本原教会で6人(中学生4、大人2)、2月9日城山教会で中学生3人がそれぞれ堅信の秘跡を受けた。

1月5日、老衰のため自宅で逝去。96歳。1928年長崎市(旧外海町)に生まれ育ち、結婚後恵まれた10人の子どもを、「さあ、祈りばしゃうで」と声をかけ、一緒に祈り、信仰に導きながら育て、1人の司祭の

マリア
(故橋口朝光師の母)

母ともなる夫の死去後、畑仕事の傍ら、大好きなスポーツ観戦や趣味の釣りを日々の楽しみにして過ごす。数年前から医療や介護のスタッフの助けを借りながら、自宅で子どもたちの介護を受け、毎月の聖体拝領を心の糧に人生の最終目的「天国」を目指していた。

葬儀ミサ・告別式は1月8日出津教会で、主任司祭の司式により中村倫明大司教と10人の司祭団が参列し、行われた。

心構え、所作の意味学ぶ

研修の中では、一つ一つの動きを丁寧にするとの大きさ、どこに重きを置くのか、何が一番大切なことを考えるなど、講師が細やかに説明。関係者は、「これから段行っている典礼をあらためて見直す機会となつた様子だた。」と語っていた。

2020年
『被爆75年から5年間のチャレンジ』
[https://nuclear-free.net/核なき世界基金](https://nuclear-free.net/)

下五島地区合同堅信式
△自分を与えていく者に△

アルコールの化学式を提示するなどしながら福音を解説。水がめに水をいっぱい注いでそこで奇跡が起こるが、堅信式では、水どころではない、聖靈がわざしたちの中に注がれる。

聖靈にどっぷりかかることで、愛しゆるし、自分を与えていく者に必ず変えられていく、と受堅者たちを励ました。

昨年12月28日逝去。83歳。1941年五島市生まれ。62年初誓願、75年終生誓願。

17歳で水ノ浦修道院に入会し、調理師として主に上・下五島の保育園や鯛之浦、三ツ山教会の司祭館で奉仕した。

モニカ
樽角シヅ工修道女
(お告げのマリア修道会)

子どもたちが喜んで食べられるよう自ら野菜を作り、試行錯誤しながらおいしく給食を提供し、教会では信者や巡礼者に声をかけ、神さまの愛を伝えることを使命とした。

晩年は複数の病気を抱え多くの苦しみをささげ、聖年の幕開けを迎えた中、希望のうちに御父のみもとに旅立った。葬儀ミサ・告別式は12月29日、楠原教会で行われた。

保育園では野菜嫌いな子どもたちが喜んで食べられるよう自ら野菜を作り、試行錯誤しながらおいしく給食を提供し、教会では信者や巡礼者に声をかけ、神さまの愛を伝えることを使命とした。

ハマチ・タイ養殖、アジ・イワシ加工、中型旋網

エテルナ・ワコー(株)

代表取締役 ドミニコ 溝口 悅雄
〒858-0926 佐世保市大潟町511番地3
TEL(0956)47-4380

白蟻調査無料・駆除予防工事5ヶ年保証付
白蟻防除施工士
大田白蟻研究所
代表者 大島 和彦
(〒850-0811) 長崎市矢の平1丁目14番15号
長崎 095-822-8436
FAX 095-822-8488

カトリック城山教会 慰めの聖母墓地



所在地 長崎市西町366番地 駐車場4台分あり
納骨堂 1基90万円 区画: 120cm × 120cm
納骨室 1室70万円 骨壺の大きさ 幅18cm・高さ21cm以下
※上記いずれも管理費1区画3,000円/年。

共同納骨室「ラザロの家」条件あり(無縁者、墓じまい)
1壺10万円 骨壺の大きさ 幅18cm・高さ21cm以下
※上記は永代使用権料。諸費用5,000円。

毎年5月にロザリオの集い・11月に追悼ミサが墓地で行われます。
毎月第3日曜日にお墓の相談会を城山教会信徒会館で実施しています。

カトリック城山教会 慰めの聖母墓地管理委員会
〒852-8023 長崎市若草町6番5号 TEL 095-844-9208

